

保健 (Health Education)						
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担 当	
一般科目	必修	1 年前	1	講義	前川直也	
【授業の概要】 この授業では、健康に関するさまざまなことがらについての知識を深め、健やかな人生を送る基礎になる「健康力」を養っていく。						
【授業の進め方】 教科書や配付資料などを使い、講義形式を基本として進める。						
【授業の概要】	【授業項目】			【内 容】		
1 回	オリエンテーション 健康の考え方①			授業の進め方 健康水準と病気の傾向 健康のとらえ方		
2 回	健康の考え方② 健康の保持増進と疾病の予防①			さまざまな保健活動や対策 日常生活行動と生活習慣病		
3 回	健康の保持増進と疾病の予防②			喫煙と健康 飲酒と健康		
4 回	健康の保持増進と疾病の予防③			薬物乱用と健康 医薬品と健康		
5 回	健康の保持増進と疾病の予防④			現代の感染症とその予防 エイズとその予防		
6 回	精神の健康①			欲求と適応機制		
7 回	精神の健康②			心身の相関とストレス ストレスへの対処		
8 回	中間試験			上記の中から出題する		
9 回	精神の健康③			自己実現		
10 回	応急処置と心肺蘇生法			日常的な応急処置法、人工呼吸、心臓マッサージ、AED の使用方法などを知る（時期の変更もありうる）		
11 回	生涯の各段階における健康①			思春期における心身の発達と健康 性意識と性行動の選択		
12 回	生涯の各段階における健康②			妊娠・出産と健康 家族計画と人工妊娠中絶		
13 回	生涯の各段階における健康③			加齢にともなう心身の変化と健康 高齢者社会のための社会的取り組み		
14 回	労働と健康			働くことと健康、労働災害とその防止、職業病とその予防		
	期末試験			上記の中から出題する		
15 回	解答返却など			期末試験の解答解説及びまとめ		
【到達目標】		健康に関する知識を深め、自らの健康づくりと健康の保持ができる力を身につける				
【徳山高専学習・教育目標】			A 2		【J A B E E 基準 1(1)】	
【評価法】		原則として中間試験と期末試験の成績を平均する。ただし、課題や小テストを実施した場合は 15% 程度評価し、残りの 85% を試験の成績とする。				
【テキスト】		教科書『新保健体育』（大修館書店） 他、必要に応じて資料を配布する				
【関連科目】		体育、健康科学				
【成績欄】		前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】
		学年末成績 【 】				